3065	161	題号不明	本多静江	言語	石仏に金と朱のこる草雲雀	2008	『俳句歳時記　第四版』	592	￥46	￥1	￥1	秋
3066	161	題号不明	本多静江	言語	鳳仙花木曾はどの家も鯉太り	2008	『俳句歳時記　第四版』	628	￥46	￥1	￥1	秋
3092	162	題号不明	茂惠一郎	言語	鳶の輪に斬り込む烏秋高し	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	77	￥46	￥1	￥1	秋
3093	162	題号不明	茂惠一郎	言語	鰯雲大坂城下南北に	2005	『二乃座』	142	￥46	￥1	￥1	秋
3094	162	題号不明	茂惠一郎	言語	待宵の妙義膚へをなめらかに	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	93	￥46	￥1	￥1	秋
3095	162	題号不明	茂惠一郎	言語	杉よりも松を精しく十七夜	2005	『二乃座』	8	￥46	￥1	￥1	秋
3096	162	題号不明	茂惠一郎	言語	朴よりも樺の明るし山あらひ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	124	￥46	￥1	￥1	秋
3097	162	題号不明	茂惠一郎	言語	曳網に海豚つれ啼き浜の秋	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	156	￥46	￥1	￥1	秋
3098	162	題号不明	茂惠一郎	言語	祖にひとり馬方がゐて柚味噌好き	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	217	￥46	￥1	￥1	秋
3099	162	題号不明	茂惠一郎	言語	竹伐つてかんかんと積む山の寺	2005	『二乃座』	78	￥46	￥1	￥1	秋
3100	162	題号不明	茂惠一郎	言語	地芝居の松にはいつも月懸り	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	289	￥46	￥1	￥1	秋
3101	162	題号不明	茂惠一郎	言語	破れ傘ばかりが残り茸汁	2005	『二乃座』	154	￥46	￥1	￥1	秋
3102	162	題号不明	茂惠一郎	言語	秋興や拾ひては捨つ河原石	2005	『二乃座』	151	￥46	￥1	￥1	秋
3103	162	題号不明	茂惠一郎	言語	浜松の城へ登るも文化の日	2005	『二乃座』	159	￥46	￥1	￥1	秋
3104	162	題号不明	茂惠一郎	言語	かりがねの棹片雲に紛れざる	2019	『俳句歳時記　第五版』	624	￥46	￥1	￥1	秋
3105	162	題号不明	茂惠一郎	言語	邯鄲のふたつ音となり触れ合へる	2005	『二乃座』	214	￥46	￥1	￥1	秋
3106	162	題号不明	茂惠一郎	言語	村役のひとつを辞して秋蚕飼ふ	2005	『二乃座』	211	￥46	￥1	￥1	秋
3107	162	題号不明	茂惠一郎	言語	南無阿弥陀十遍唱へ柿甘し	2005	『二乃座』	15	￥46	￥1	￥1	秋
3108	162	題号不明	茂惠一郎	言語	砂防林二十重の松の色変へず	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	508	￥46	￥1	￥1	秋
3109	162	題号不明	茂惠一郎	言語	桐一葉緩急おのづからありぬ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	511	￥46	￥1	￥1	秋
3137	163	題号不明	茂木連葉子	言語	流木を撫でて人去る秋の浜	2019	『俳句歳時記　第五版』	553	￥46	￥1	￥1	秋
3138	163	題号不明	茂木連葉子	言語	つけはづす馬の口籠［くつこ］や秋渇き	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	299	￥46	￥1	￥1	秋
3139	163	題号不明	茂木連葉子	言語	肥育馬の定めひたすら肥ゆる秋	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	382	￥46	￥1	￥1	秋
3140	163	題号不明	茂木連葉子	言語	啼き交す鵯に洗濯物乾く	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	398	￥46	￥1	￥1	秋
3141	163	題号不明	茂木連葉子	言語	秋の蠅追ふ馬の尾に打たれけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	432	￥46	￥1	￥1	秋
3142	163	題号不明	茂木連葉子	言語	あなどりて引けば突つぱる烏瓜	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	672	￥46	￥1	￥1	秋
3147	164	題号不明	木村淳一郎	言語	秋色といふまだ動きさうな色	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	74	￥46	￥1	￥1	秋
3148	164	題号不明	木村淳一郎	言語	菊人形振り上げし太刀下されず	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	295	￥46	￥1	￥1	秋
3149	164	題号不明	木村淳一郎	言語	ほつておいても瓢箪になりにけり	2019	『俳句歳時記　第五版』	683	￥46	￥1	￥1	秋